

【資料2】

**矢吹町立小学校の教育環境(適正規模・適正配置)に関する
アンケート調査結果報告書**

令和6年10月

町立小学校の適正規模及び適正配置に向けた検討の参考とするため、児童生徒、教職員、保護者及び町民の皆様の考え方や意識を把握するアンケート調査を実施しました

本調査の目的・概要

経緯・目的

- 矢吹町教育委員会（以下「教育委員会」）は、本町の人口減少と少子化を背景に町立幼稚園及び町立小学校の小規模化の進行や学校施設等の老朽化の状況から、適正な学級数の規模や適正な学校配置のあり方などを検討し、子どもたちがより良い教育環境のなかで、楽しく学ぶことができる教育活動の充実に取り組んでいくため、令和4年10月に「矢吹町学校規模適正化検討委員会（以下「検討委員会」）を設置し、「子どもたちにとって何が望ましいか」という視点に立ち議論を行っています。
- 検討委員会では、令和4年度、5年度は、将来の町立幼稚園の園児数が町立小学校児童数よりも、減少の影響が先に現れてくる状況から、町立幼稚園の適正規模・適正配置のあり方について、町立小学校より先に調査及び審議してきました。また、教育委員会では、令和6年3月の検討委員会の答申及びこれまでの検討経過を踏まえ、「矢吹町立幼稚園の適正規模・適正配置基本計画」を取りまとめたところです。
- 検討委員会では、幼稚園等、各小学校、矢吹中学校、行政区の代表者及び、各学校施設の園長及び校長と学識経験者で検討を進めていますが、今回、児童生徒、教職員、保護者及び町民の皆様の考え方や意識を把握し、検討委員会での議論を充実させることを目的として、本アンケート調査を実施することといたしました。

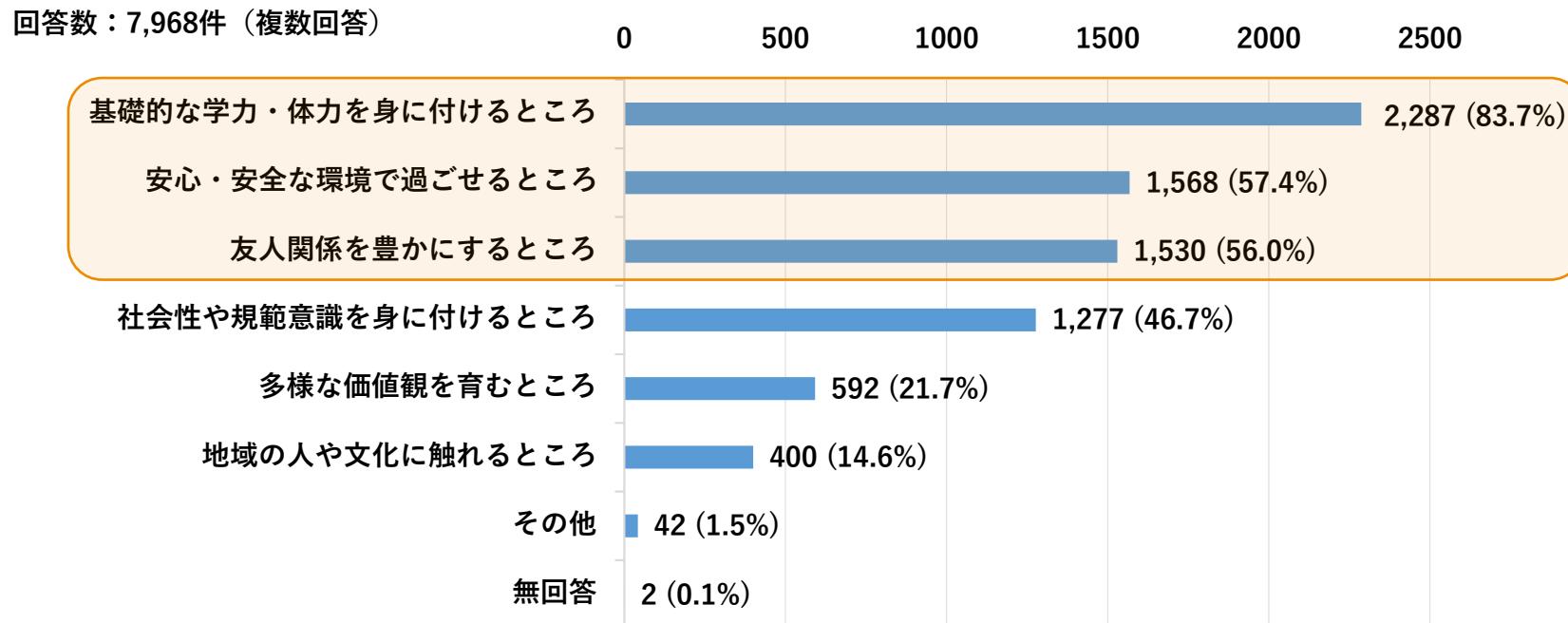
調査の概要

調査地域	矢吹町全域
調査対象	①町立小学校各学校5、6学年の児童、②町立中学校1～3学年の生徒、③町立小学校の教職員、④未就学児から中学生の保護者、⑤地域住民
調査期間	令和6年7月12日（金）～8月16日（金）
回答方法	①②児童生徒、②教職員、④保護者：WEBアンケート（Microsoft forms）による回答 ⑤地域住民：全戸配布した紙調査票及びWEBアンケート（Microsoft forms）による回答
回収状況	①町立小学校各学校5、6学年の児童：279件/292件（回収率：約96%） ②町立中学校1～3学年の生徒：335件/452件（回収率：約74%） ③町立小学校の教職員：67件/73件（回収率：約92%） ④未就学児から中学生の保護者：600件/1,524件（回収率：約39%） ⑤地域住民：1,451件/7,026件（回収率：約21%） 全体2,732件/9,367件 (回収率：約29%)

町立小学校は、「学力・体力の向上」「安心・安全な環境」「友だちづくり」が満たされるところであることが重要と考えられています

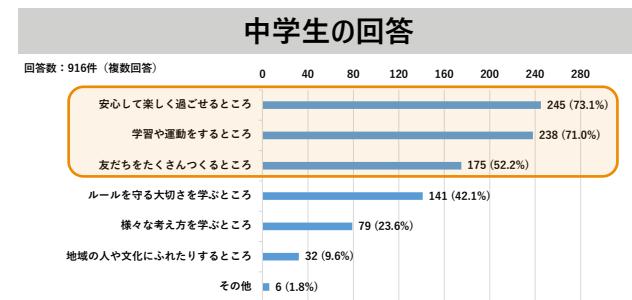
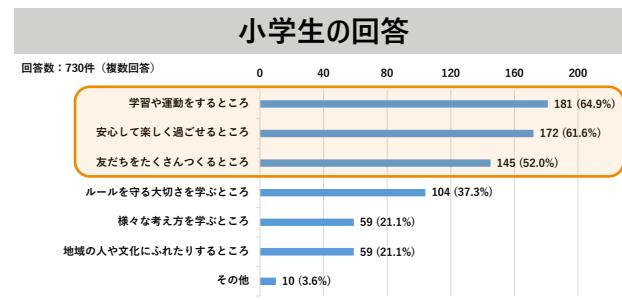
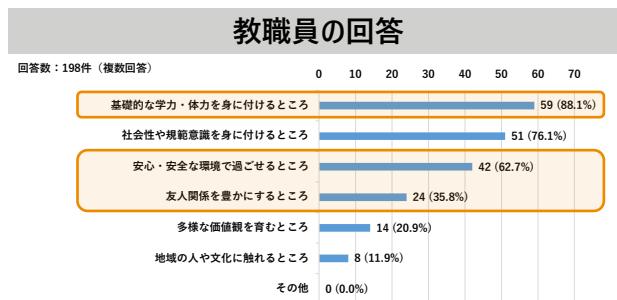
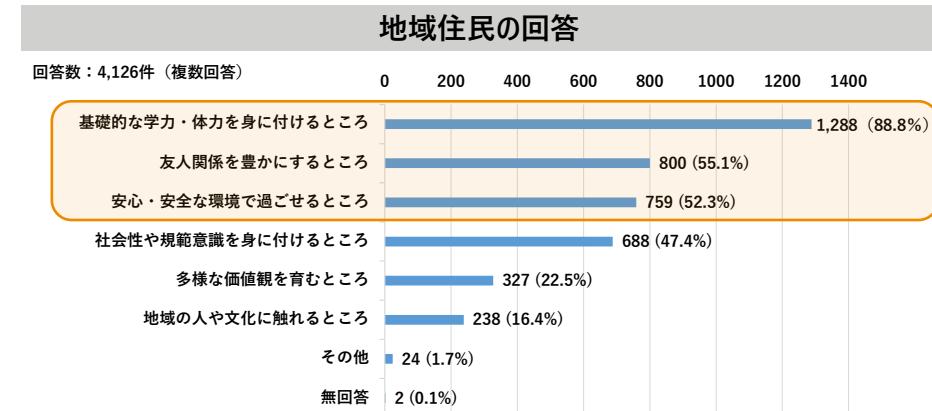
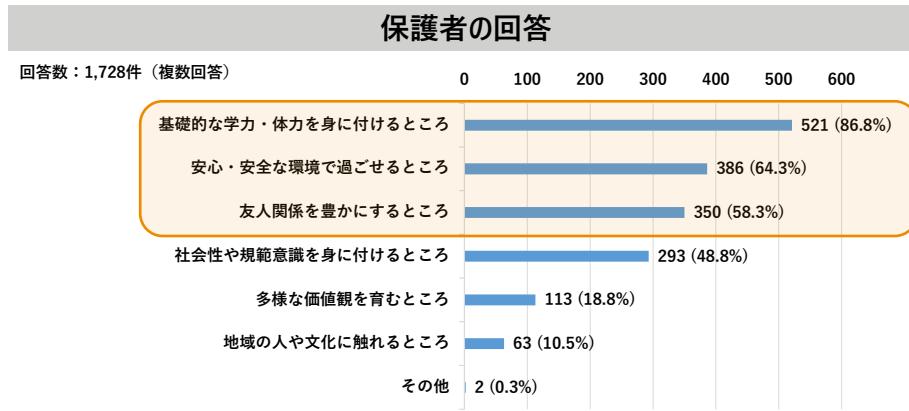
町立小学校のあるべき姿

- 全ての回答者を統合すると、重要度が高い点としては「基礎的な学力・体力を身に付けるところ」（2,287件、83.7%）が最も多くなりました。
- 次いで多かったのは「安心・安全な環境で過ごせるところ」（1,568件、57.4%）と「友人関係を豊かにするところ」（1,530件、56.0%）でした。



町立小学校のあるべき姿

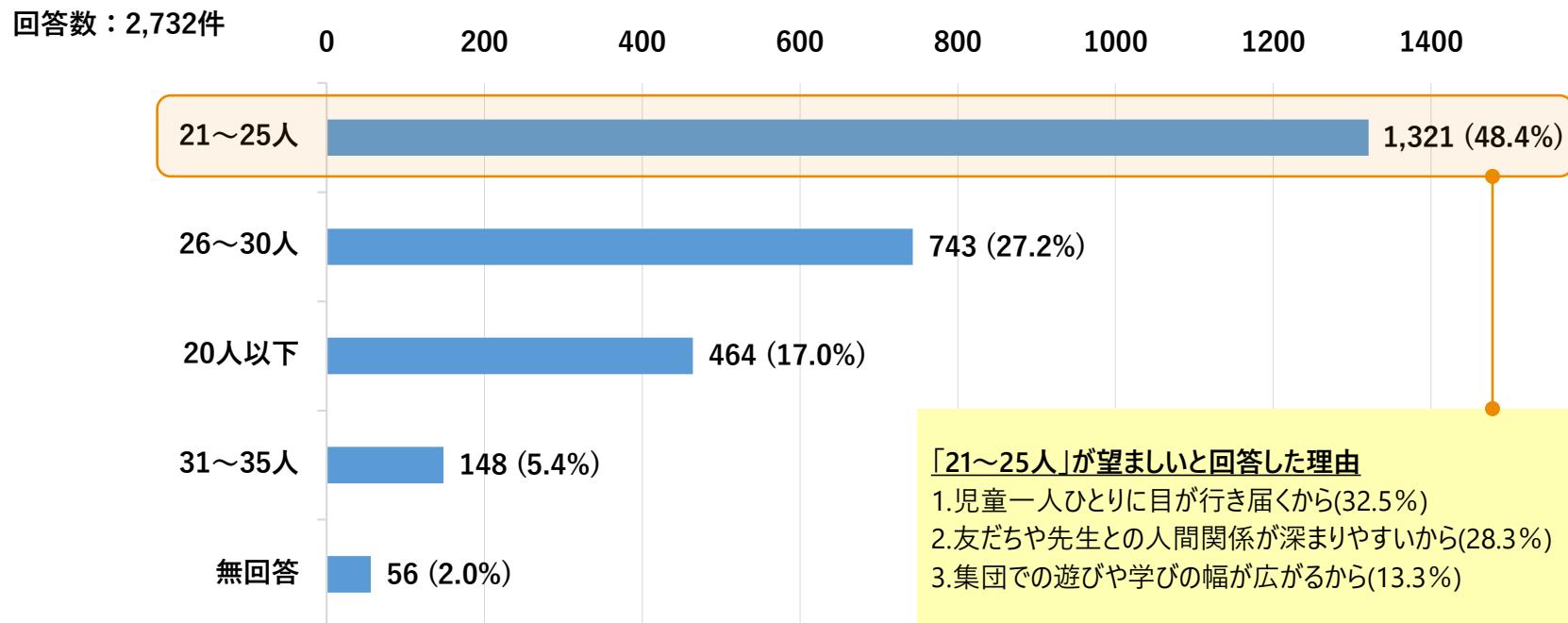
- 保護者、地域住民、小学生、中学生のいずれにおいても、「学力・体力の向上」「安心・安全な環境」「友だちづくり」が上位3位を占めています。
- 教職員のみ、「友だちづくり」よりも「社会性や規範意識の涵養」を重要と考えています。
- 地域別にみても大きな差はありませんでした。



町立小学校の1学級あたりの児童数は「21～25人」が望ましいと考えられています

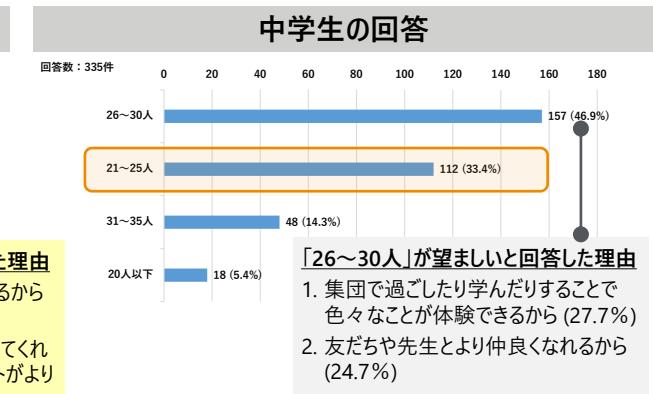
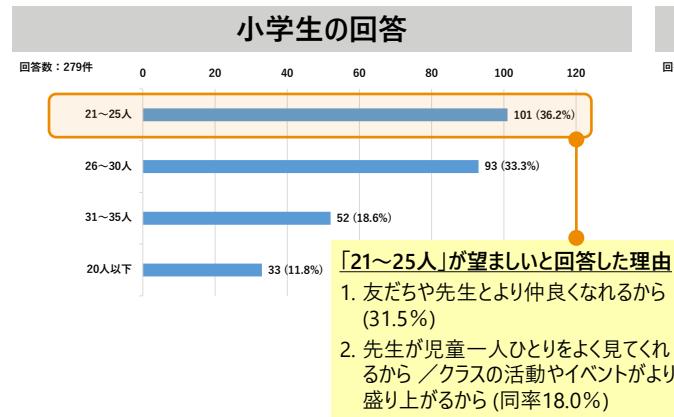
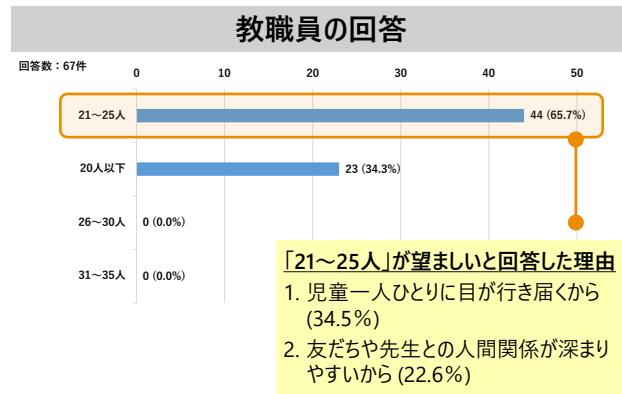
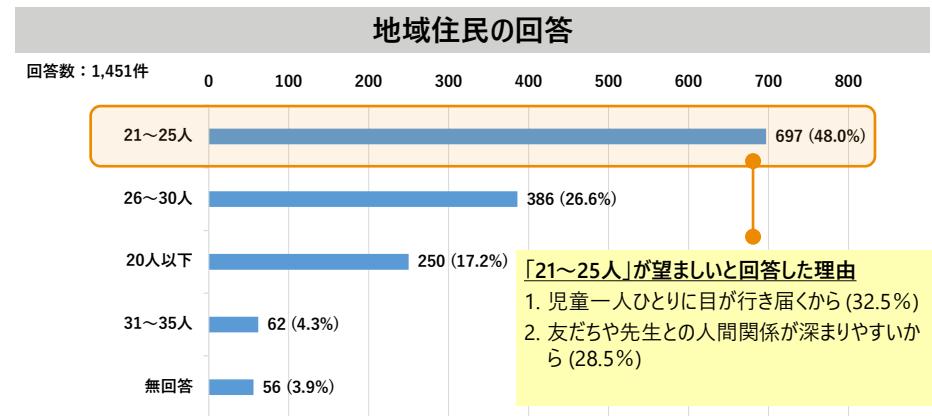
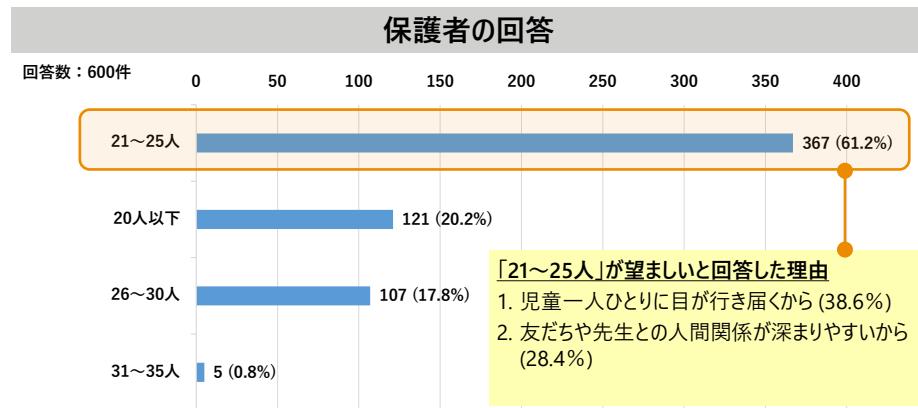
望ましい町立小学校の1学級あたりの児童数(統合版)

- 全ての回答者を統合すると、望ましい1学級あたりの児童数については、「21～25人」(1,321件、48.4%) が最も多くなりました。
- 次いで多かったのは、「26～30人」(743件、27.2%) と「20人以下」(464件、17.0%) となりました。
- 「21～25人」が望ましいと考えられているのは、[主に「児童一人ひとりに目が行き届く」「友だちや先生とより仲良くできる」という理由](#)によるものです。



望ましい町立小学校の1学級あたりの児童数

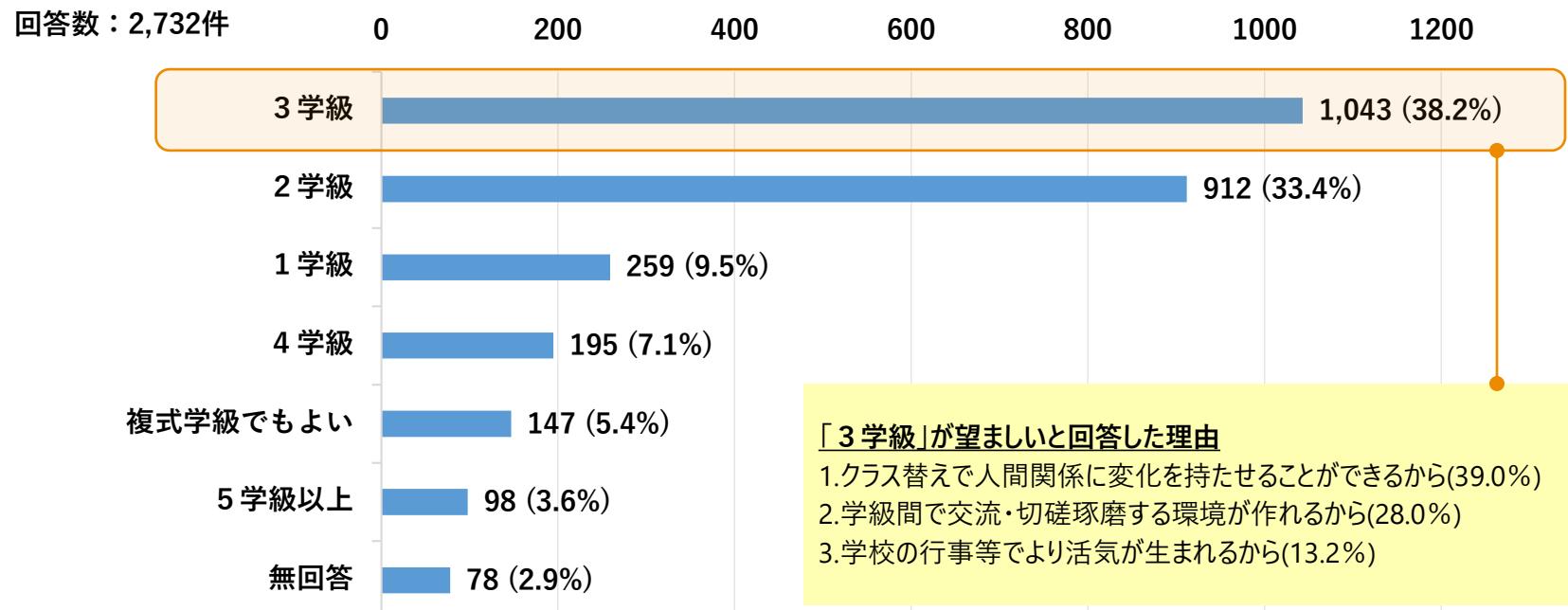
- 保護者、地域住民、教職員、小学生のいずれにおいても、「21～25人」が望ましいと回答する人の割合が最も大きくなっています。
- 中学生のみ、「26～30人」の割合が最も大きく、次いで「21～25人」の割合が大きくなっています。
- 大人（保護者及び教職員）と比較して、**子ども**（小学生及び中学生）は人数規模が大きくなることを望ましいと考える傾向にあります。
- 「21～25人」が望ましいと考えられているのは、主に「児童一人ひとりに目が行き届く」「友だちや先生とより仲良くできる」という理由によるものです。
- 地域別にみると、現状において比較的に人数規模の少ない三神小学校区では、「20人以下」の割合が大きくなる傾向にありました。



町立小学校の1学年あたりの学級数は、「3学級」が望ましいと考えられています 複式学級を容認する割合については、いずれも少ない状況です

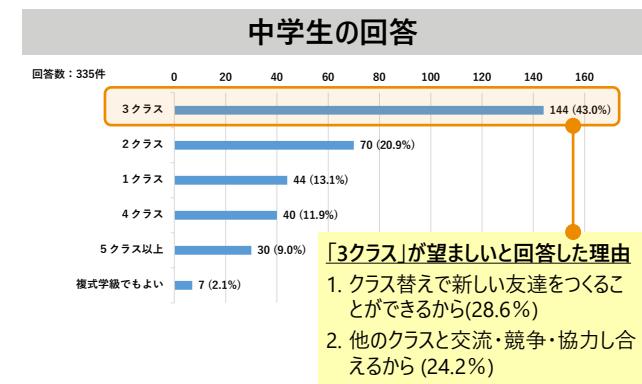
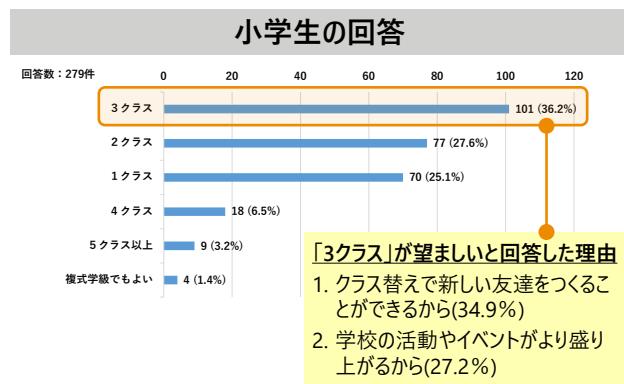
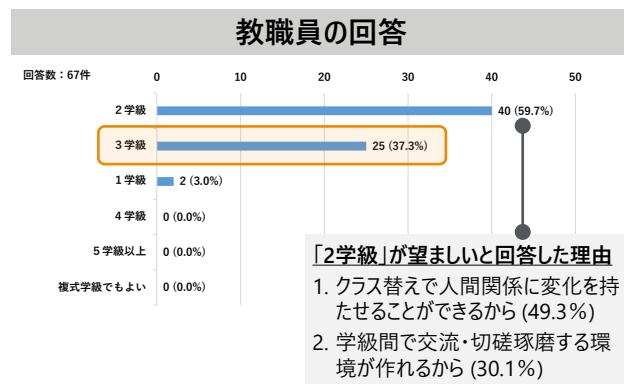
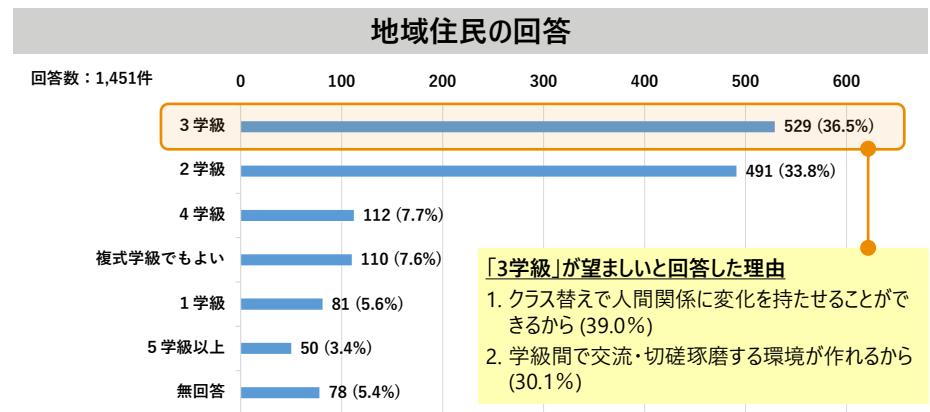
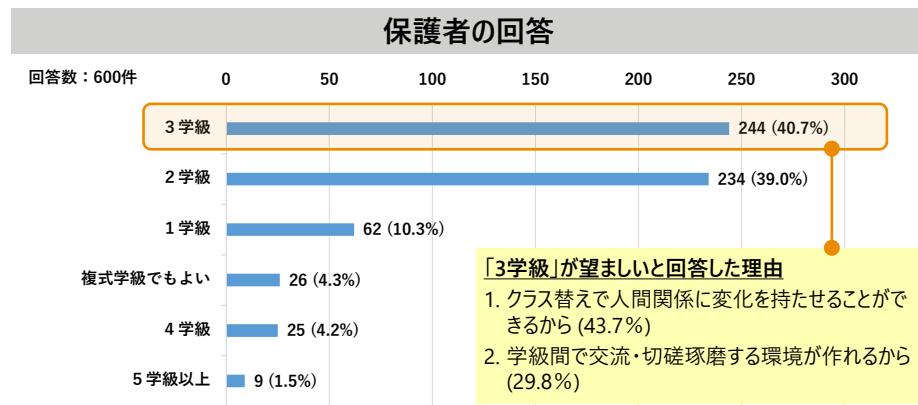
望ましい町立小学校の1学年あたりの学級数

- 全ての回答者を統合すると、望ましい1学年あたりの学級数については、「3学級」（1,043件、38.2%）が最も多くなりました。
- 次いで多かったのは、「2学級」（912件、33.4%）と「1学級」（259件、9.5%）となりました。
- 「3学級」が望ましいと考えられているのは、主に「クラス替えで人間関係に変化を持たせることができる」「学級間で交流・切磋琢磨する環境が作れる」という理由によるものです。なお、「2学級」を望ましいとする理由には、上記に加え「同じ友だちと過ごすことができ、人間関係が深まるから」も比較的に多くみられます。
- 保護者、地域住民、教職員からは、「将来的に複式学級とせざるを得なくなるため統合を進める必要がある」など、複式学級は避けるべきとのご意見が多くみられています。



望ましい町立小学校の1学年あたりの学級数

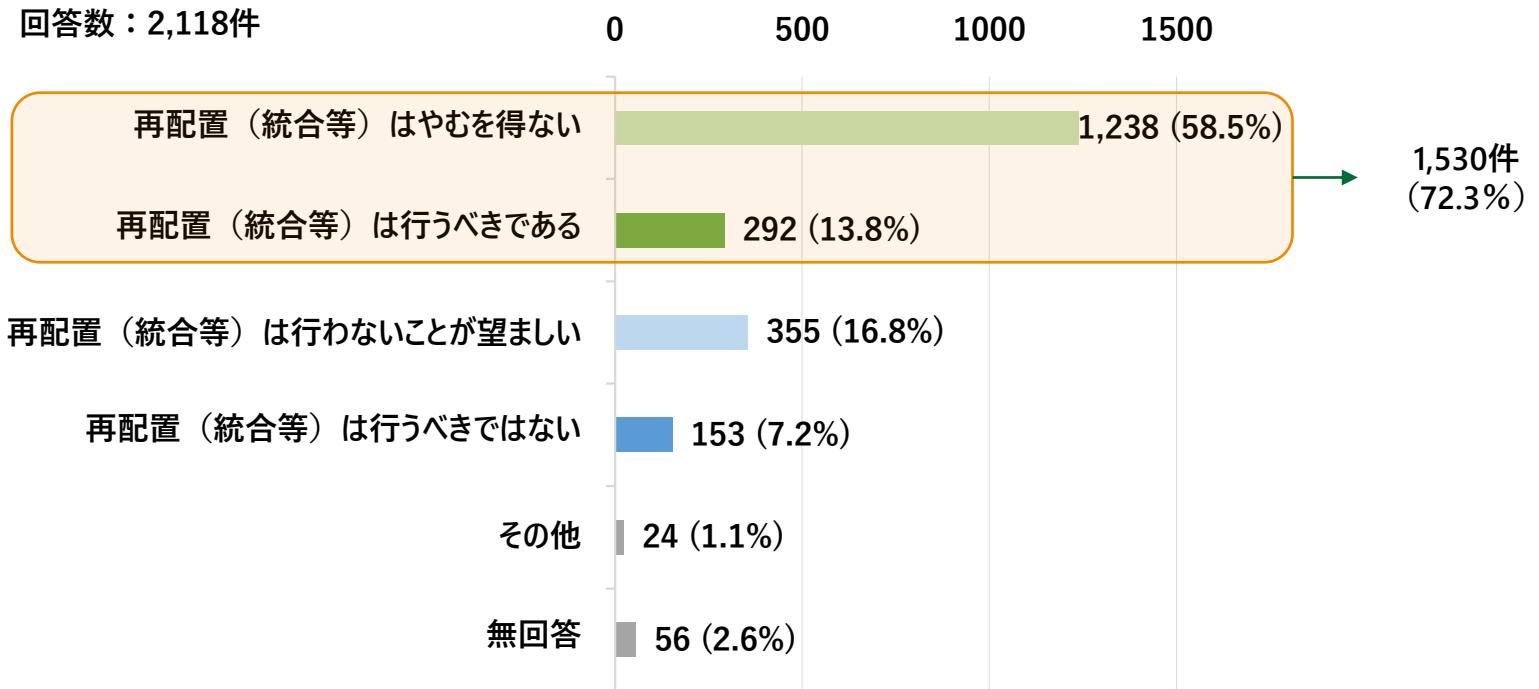
- 保護者、地域住民、小学生、中学生のいずれにおいても、「3学級」が望ましいと回答する人の割合が最も大きくなっています。ただし、これは回答者の約半数を占める善郷小学校区において「3学級」の割合が他の地域と比較して特に大きくなっていることが影響しており、矢吹小学校区、中畠小学校区、三神小学校区の3地域では基本的に「2学級」の割合が大きくなっています。
- 「3学級」が望ましいと考えられているのは、主に「クラス替えで人間関係に変化を持たせることができる」「学級間で交流・切磋琢磨する環境が作れる」という理由によるものです。なお、「2学級」を望ましいとする理由には、上記に加え「同じ友だちと過ごすことができ、人間関係が深まるから」も比較的に多くみられます。



町立小学校の再配置(統合等)については、7割を超える方が肯定的な意見でした

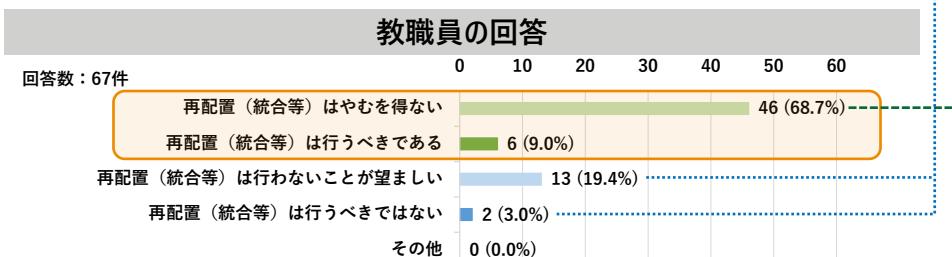
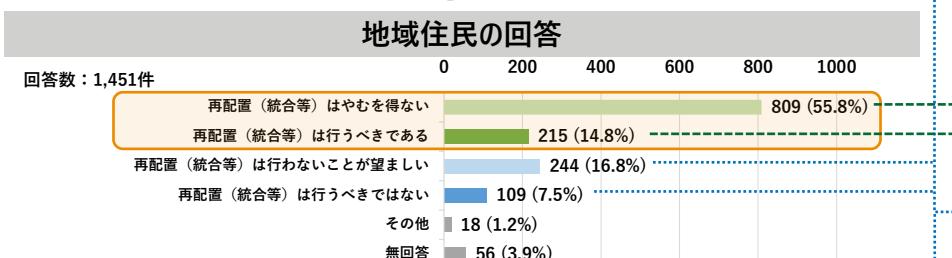
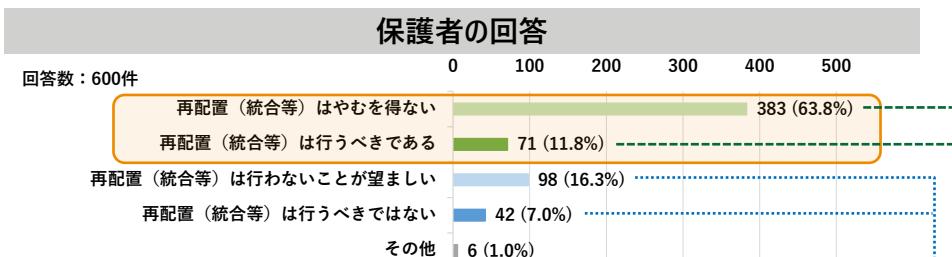
町立小学校の再配置(統合等)の必要性

- 全ての回答者を合算してみると、「再配置（統合等）はやむを得ない」と回答する人の割合が最も大きくなっています。
- 再配置に肯定的なご意見としては、「切磋琢磨するためには人数が必要」「老朽化しているので新しく安全な場所が望ましい」「人数が少ないと遊びやスポーツの幅が狭くなる」といったご意見が多くみられました。
- 再配置にあたっては、「通学の負担が大きくなる」「生徒人数が増えることへの不安」「地域との結びつきが失われる」ことについて懸念するご意見がみられました。



町立小学校の再配置(統合等)の必要性

- 保護者、地域住民、教職員の意見としては、「再配置(統合等)はやむを得ない」と回答する人の割合が最も大きくなっています。5割以上を占めています。
- 三神小学校区では比較的に否定的な意見の割合が大きい傾向にあります。
- 再配置に肯定的なご意見としては、「切磋琢磨するためには人数が必要」「老朽化しているので新しく安全な場所が望ましい」「人数が少ないと遊びやスポーツの幅が狭くなる」といったご意見が多くみられました。
- 再配置にあたっては、「通学の負担が大きくなる」「生徒人数が増えることへの不安」「地域との結びつきが失われる」ことについて懸念するご意見がみられました。



主なご意見	
<p>再配置に 肯定的 なご意見</p> <p>保護者: 454件(75.7%) 地域住民: 1,024件(70.6%) 教職員: 52件(77.7%)</p>	<p>多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい ・同級生と切磋琢磨するためには人数が必要。 ・人数が少ないと、意見を交わしたり、違った意見を認め合うなどの機会が少なくなってしまう。</p> <p>学校運営の合理化、老朽化への対応として必要 ・老朽化しているので、新しく安全な場所が望ましい。 ・少人数の学校を維持するのに多額のお金が必要になるのなら集中させた方がいい。 ・統合することにより資源を集中し、より良い教育機会を提供してほしい。</p> <p>学校行事や授業の活性化 ・人数が少ないと遊びやスポーツの幅が狭くなる。 ・人数が少ないと、学校行事や授業での活動に制限がでてしまう。</p> <p>幼稚園の統合にあわせて、小学校も統合が望ましい ・幼稚園が統合されるのに、小学校が分かれているとせっかくできた友達と離れてしまう。 ・中学校入学時、少人数の小学校出身の生徒が孤立しやすいように思う。</p> <p>送迎の負担が軽減される側面もある ・小学校がばらけると集団登校が難しくなり、危険で送迎の負担が大きい。 ・全生徒をスクールバスで通学できるようになれば親の送迎の負担が減る。</p>
<p>再配置に 否定的 なご意見</p> <p>保護者: 140件(23.3%) 地域住民: 353件(24.3%) 教職員: 15件(22.4%)</p>	<p>通学の負担が大きくなる ・通学距離が長くなり負担が大きく、安全面でも心配。 ・保護者の送迎にかかる負担も大きいため、統合するのであればスクールバスを検討してほしい。</p> <p>児童数が増えることへの不安 ・一人一人の児童に先生方の目が届きやすく安心して預けることができる学校になってほしい。 ・少人数で手厚い教育をしてほしい。 ・いじめや人間関係のトラブルが心配。</p> <p>地域との結びつきが失われる ・地区の特性も、子供達にとっても必要だと思うから。 ・学区内での教育、地域との交流が望ましい。</p>

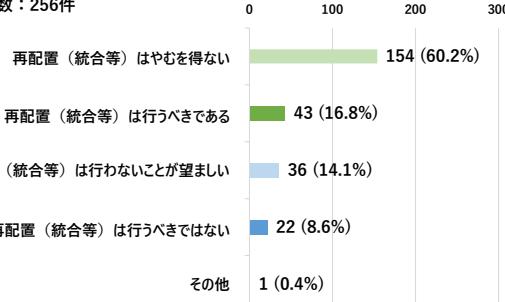
町立小学校の再配置(統合等)の必要性(保護者の属性別分析)

※保護者の属性は複数回答

未就学児の保護者

「やむを得ない」(154件、60.2%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の77.0%となりました。**

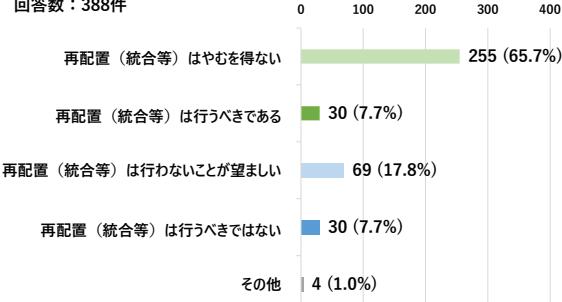
回答数：256件



小学生の保護者

「やむを得ない」(255件、65.7%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の73.4%となりました。**

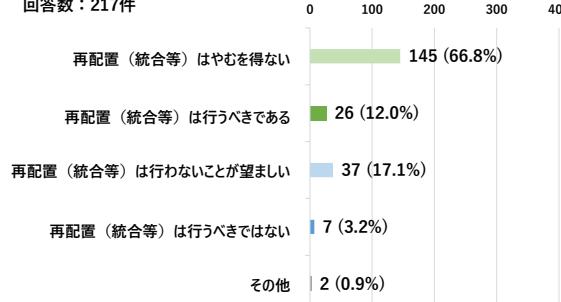
回答数：388件



中学生の保護者

「やむを得ない」(145件、66.8%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の78.8%となりました。**

回答数：217件



主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい
	・人數が少ないと、意見を交わしたり、違った意見を認め合うなどの機会が少なくなってしまう。
	学校運営の合理化、老朽化への対応として必要
	・老朽化しているので、新しく安全な場所が望ましい。
	・少人数の学校を維持するのに多額のお金が必要になるのなら集中させた方がいい。
	幼稚園が統合されるので小学校も統合が望ましい
	・幼稚園が統合されるのに、小学校が分かれているとせっかくできた友達と離れてしまう。
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる
	・通学距離が長くなり負担が大きく、安全面でも心配。
	児童数が増えることへの不安
	・人數が多いと先生の目が行き届かないと思う。
	・いじめや人間関係のトラブルが心配。

主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化、老朽化への対応として必要
	・校舎の老朽化が心配。維持管理の効率化が必要。
	・教職員の数も限られている。
	多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい
	・同級生と切磋琢磨するためには人數が必要。
	・狭い人間関係で固まってしまうと、中学高校での環境変化に対応できなくなる恐れがある。
	学校行事や授業の活性化
	・人數が少ないと、学校行事や授業での活動に制限が大きくなる。
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる
	・登下校や送迎に係る負担が大きくなる。
	児童数が増えることへの不安
	・人數が多いと先生の目が行き届かないと思う。
	・少人数で手厚い教育をしてほしい。

主なご意見

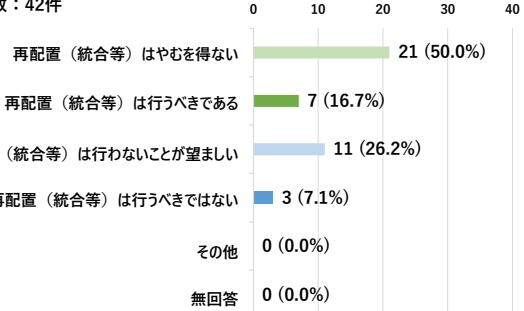
再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化、老朽化への対応として必要
	・統合することにより資源を集中し、より良い教育機会を提供してほしい。
	多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい
	・同級生と切磋琢磨するためには人數が必要。
	・同じメンバーで6年間過ごすことになると、社会性が身につかないし逃げ場がない。
	中学校も統合されているので小学校も統合で良い
	・中学校入学時、少人数の小学校出身の生徒が孤立しやすいように思う。
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる
	・登下校や送迎に係る負担が大きくなる。
	地域や学校ごとの個性や歴史が失われてしまう
	・地区的個性や学校の歴史を大切にしたい。
	・学区内での教育、地域との交流が望ましい。

町立小学校の再配置(統合等)の必要性(地域住民の年齢別分析)

30歳未満

「やむを得ない」(21件、50.0%) が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の66.7%となりました。**

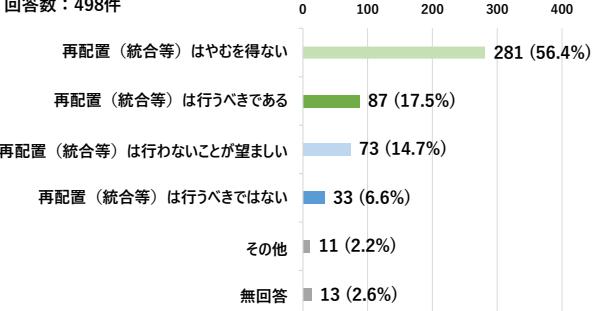
回答数：42件



30～59歳

「やむを得ない」(281件、56.4%) が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の73.9%となりました。**

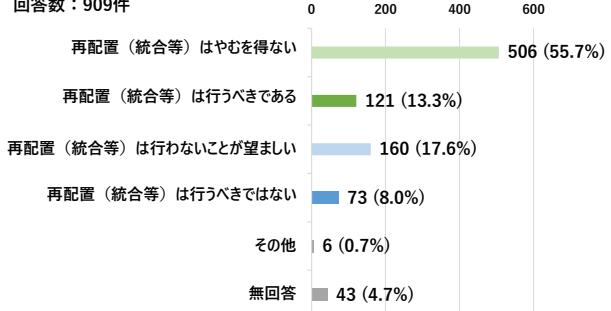
回答数：498件



60歳以上

「やむを得ない」(506件、55.7%) が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の69.0%となりました。**

回答数：909件



主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい
	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を育むのに、様々な価値観を持った人と接することは有効な手段の1つだと思う。 ・快適な環境で勉強して、社会性を身につけてほしい。
学校運営の合理化、老朽化への対応として必要	学校運営の合理化、老朽化への対応として必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合により適切に予算を再分配すべき。 ・コストを削減し、質の高い環境整備に充ててほしい。
集団活動や行事の教育効果が上がる	集団活動や行事の教育効果が上がる
	<ul style="list-style-type: none"> ・行事なども人数が多い方が盛り上がる。
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる
	<ul style="list-style-type: none"> ・通学距離が長くなり負担が大きい。 ・家が遠い友達と遊ぶのが大変。
児童数が増えることへの不安	児童数が増えることへの不安
	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の児童に先生方の目が届きやすく安心して預けることができる学校になってほしい。

主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化、老朽化への対応として必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費や各種設備維持費などが現状のままでは将来的に予算不足になると思うから。
多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい	多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい
	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多い方がコミュニケーション能力がつく。 ・多くの友達の中で過ごすことにより、多様性、協調性、社会性等大きく成長することができる。
学校行事や授業の活性化	学校行事や授業の活性化
	<ul style="list-style-type: none"> ・学級間での交流、活気が出ると思う。 ・人数がいないと遊びやスポーツの幅が狭くなる。
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる
	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での不安や、送迎に係る負担が大きくなる。
児童数が増えることへの不安	児童数が増えることへの不安
	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに目が届き届く環境で学んでほしい。 ・統合した場合、人間関係が固定されるのではないか。

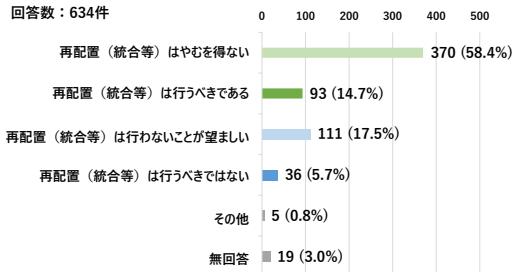
主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化、老朽化への対応として必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化と教育環境の整備のためには仕方がない。
多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい	多様な価値観、協調性、社会性を学んでほしい
	<ul style="list-style-type: none"> ・切磋琢磨するためには人数が必要。 ・児童数が少なく人間関係が固定してしまうことで、多人数での人との接し方の習得や学習意欲の醸成ができないと思う。
学校行事や授業の活性化	学校行事や授業の活性化
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が少ないと、行事に活気が出ないと思う。
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる
	<ul style="list-style-type: none"> ・通学が大変になり、親や地域の目が届かなくなる。
地域や学校ごとの個性や歴史が失われてしまう	地域や学校ごとの個性や歴史が失われてしまう
	<ul style="list-style-type: none"> ・学区ごとに交流や文化があり、その中心が小学校。統合されるとその文化が失われる恐れがあると思う。

町立小学校の再配置(統合等)の必要性(地域住民の地域別分析)

善郷小学校区

「やむを得ない」(370件、58.4%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の73.0%**となりました。

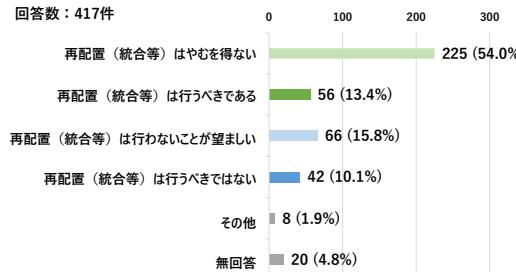


主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化が必要	
	<ul style="list-style-type: none"> 個々の学校修繕にかかる費用を教育の質の向上に充當する方がよい。 	
社会性や協調性を養ってほしい		
<ul style="list-style-type: none"> 児童数が少ないと人間関係や体験が限られてしまう。 遊びやスポーツの幅が狭くなる。 		
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる	
	<ul style="list-style-type: none"> 事故の危険性や親への負担を懸念。 通学路や送迎バスの整備が必要。 	
地域との結びつきが失われる		
<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の崩壊につながり活気が失われる。 		

矢吹小学校区

「やむを得ない」(225件、54.0%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の67.4%**となりました。

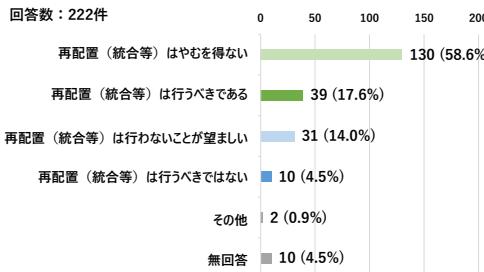


主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化が必要	
	<ul style="list-style-type: none"> 財政面を考えるとやむを得ない。 既存施設は有効活用すべき。 	
社会性や協調性を養ってほしい		
<ul style="list-style-type: none"> 集団の中で多様な考えに触れたり、協力や切磋琢磨するためには、ある程度の人数が必要。 		
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる	
	<ul style="list-style-type: none"> 通学の負担に格差が生じる。 通学の負担と危険性が大きくなる。 	
矢吹小学校の校舎がもったいない		
<ul style="list-style-type: none"> 改修工事が終わったばかりで、使わなくなるのはもったいない。 		

中畠小学校区

「やむを得ない」(130件、58.6%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の76.1%**となりました。

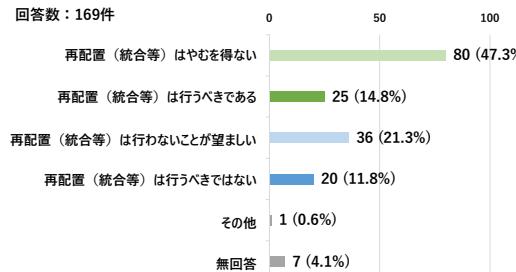


主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	教育環境の充実のために必要	
	<ul style="list-style-type: none"> 学級間での交流や活気が出る。 切磋琢磨できる環境が必要。 	
学校運営の合理化が必要		
<ul style="list-style-type: none"> 財政面を考えると一本化が必要。 経費や教員確保が難しくなる。 		
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる。	
	<ul style="list-style-type: none"> 通学が不便になる。何かあった時にすぐに対応できる距離が望ましい。 	
児童数が増えることへの不安		
<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりに目が行き届く環境で学んでほしい 		

三神小学校区

「やむを得ない」(80件、47.3%)が最も多くなり、「行うべきである」と併せて、**肯定的な意見が全体の62.1%**となりました。



主なご意見

再配置に 肯定的 なご意見	学校運営の合理化が必要	
	<ul style="list-style-type: none"> 財政的にも資源を集中させないと維持が困難になってしまう。 	
社会性や協調性を養ってほしい		
<ul style="list-style-type: none"> クラス替えは早くから経験させてあげたい。 		
再配置に 否定的 なご意見	通学の負担が大きくなる	
	<ul style="list-style-type: none"> 行事等での送迎の負担が大きい。 なるべく近い方が安心。 	
地域との結びつきが失われる		
<ul style="list-style-type: none"> 地区的特性も、子供達にとっても必要だと思うから。 		